

# くれない会



撮影  
中高  
岬 香秀昭 教諭



## くれない会の皆様へ

学校法人武蔵野大学 理事長  
くれない会名誉会長

長野 了法

本学院の建学の精神は、人としての命の尊さを教え、利他の心を育む仏教の精神です。

新型コロナの蔓延により、世の中が大きく変化しましたが、如何に世の中が変わろうとも私たちの学院の建学の精神は普遍です。その建学の精神を礎とする私たちには、コロナ禍の渦中にあっても慮らねばならないことがあるようになります。

### 人としての命の尊さ

本学院は浄土真宗本願寺派の関係学校です。

浄土真宗の宗祖親鸞聖人や中興の祖蓮如上人が御在世の時にも、戦禍や飢饉と共に疫病が蔓延した歴史がありました。

その時、苦しみや不安に苛まれる人々に対し、親鸞聖人も蓮如上人も「人間が死ぬのは、さも疫病のためであるかのように騒がれているが、そうではなく、無常の世界だから生まれたものは必ず死ぬのです。今更驚くことではないのです」と同じような意味のことを仰っています。

私たちが「コロナ、コロナ」と騒ぎ立てる中で、令和2年度に女性自殺者が前年度比937人の増、小中高生自殺者が統計後最多の479人であったという事実を知るとき、この言葉が重く響きます。

生死の迷いの世界を流転しつづける私たちにとって、唯一そこから離れる手がかりが仏法との出会いです。人としての命を頂いたのはそのためであり、二度と巡り合うことができないチャンスなのです。

親鸞聖人や蓮如上人の言葉は、「人間のいのちの根本的な意味を見失ってはいけません」とい

うことにはかなはず、私たちは命の尊さを一人でも多くの人に伝えいかなければなりません。

### 利他の心

一方で、コロナ感染では医療従事者や介護施設で働く人の家族に対する偏見や差別、さらには、いわゆる「自粛警察」といわれる行き過ぎた行為が社会問題になりました。「世界を混乱に陥れたのは、ウイルスそのものよりも、人々の不安である」とさえ言われています。

私たちはともすれば、敵か味方か、善か悪かといった「二項対立」に陥りやすく、自己の判断基準によって「自分は正しい」「相手は間違っている」と決めつけ、他者に対して攻撃的になってしまうこともあります。

すべてのものが縁起により存在するにもかかわらず、自己中心的なものの見方をするところに、悩みや苦しみ、果ては争いまでが生じるのだと仏教は説きます。

このことを親鸞聖人は、「善惡のふたつ、総じてもつて存知せざるなり」(歎異抄)と端的に仰っています。

あるがままにものを見る事のできない私が、絶対的な善悪を判断することがいかに難しく、いかに危険であるかということでしょう。

この混迷する世の中であるからこそ、私たちは自己中心性を有する存在であることに気付く、少しでも他者を思いやる利他の心を持つて行動することが大切なだと気付かされます。くれない会の皆様には、本学院の建学の精神を誇りとして、益々ご活躍いただきますことを



き続けられた人格教育を強調することを心がけました。A-I時代に突入した現代だからこそ、私たちの立ち振る舞いは大きく注目されます。今後、この方針に基づきながら



## ご 報 告・御 礼

くれない会会長（高校16回生）阿部美枝子

暖かな春の陽に心和む日々となりました。

長引くコロナ禍での生活が続いておりましたが、くれない会会員の皆様いかがお過ごしでいらっしゃいますか？

平素はくれない会にご理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年も、世界中が新型コロナウイルス感染症に振り回された一年でした。そのような中でも東京オリンピック・パラリンピックが開催され、選手の姿に勇気と感動を与えてもらいました。コロナ禍だからこそ、あらためて人と人とのつながりや人を思う気持ちの大切さを感じました。

今年度も予定通りくれない会報をお送り致しました。学校法人武藏野大学理事長・くれない会名誉顧問 長野先生、学園長 日野田先生、中高教長 中村先生に御寄稿いたしました。

表紙の写真は、中高宗教科 師香先生に西館校舎から見た一月の富士山を撮影していただきました。皆様の生徒時代に見た富士山はいかがだったでしょう。

くれない会は令和4年3月に卒業生216名を新会員にお迎えしました。（武藏野女子学院95回生。新制武藏野女子学院ください。

ら今年度も教職員一同、努力して参りますので、引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

### 四 維持会費納入について

くれない会は皆様の維持会費で運営されています。年1回一人1千円納入していただけます。

昨年の維持会費納入金額は計175万8千600円（1月まで）となりました。

ご協力ありがとうございました。

### 五 御寄付御礼

くれない会では、永代供養墓建立に伴う御寄付とくれない会運営への御寄付をお願いしております。おかげ様で、永代供養墓建立につきましては昨年56名の方々により18万2千円の御寄付をまた、くれない会運営には87名の方々に62万8千200円の御寄付をいただきました。永代供養墓の御寄付はくれない会基金へ、会運営への御寄付はくれない会活動費へ入金致しました。紙面をお借りして、厚く御礼申し上げます。

### 六 故華乙女追悼会（12月3日）行われる

同窓生にご参加いただき、しめやかに追悼式がとりおこなわれました。くれない会の写真展、生徒と同窓生との懇談会は中止となりました。

### 七 高3卒業生216名にくれない会入会記念品贈呈

3月3日の卒業式の前にくれない会入会式が行なわれ、入会記念のお念珠入れをお贈りしました。

### 八 「百年史編纂だより」発行

学校法人武藏野大学は2024年に創立百周年を迎えます。その記念事業の一環として2025年に学校法人武藏野大学百年史を刊行します。今年度も百年史発刊の前に「百年史編纂だより」を同封しました。どうぞお読みください。

最後になりましたが、私阿部美枝子は今年度総会をもちまして、くれない会会長職を退任いたします。

生徒、学生、英語科教諭、留学担当、同窓会運営と55年の長きにわたり、学院にお世話になりました。

私は、朝校門で

一礼して始まり、夕べに一礼で終わるといふものでした。私にとって武藏野大学・武藏野女子学院は心の拠り所であり、同窓会

は心のふるさととなりました。思い出で胸一杯です。

皆様、ありがとうございました。どうぞ体を大切に過ごしください。

は心のふるさととなりました。思い出で胸一杯です。

～思い出～

武藏野女子学院 くれない会設立90周年 記念祝賀会  
(2017年11月11日新宿京王プラザホテルにて)



# 先生お元気ですか？

一生勉強 一生青春



元体育科教諭 山形 香

相田みつをさんの大好きな詩、扇子のメツセージの最後に必ず書いていました。この言葉のとおり、武蔵野女子学院では毎日が勉強、毎日が青春でした。新卒で武蔵野女子学院に入り、尊敬する先輩方に囲まれ、鍛えていただきました。菅野先生・炭山先生に体育祭ダンス「荒城の月」「幻想」を教えていただき、初めて高校3年生を担当したときのことは忘れられない思い出です。ダンス後に生徒がグラウンドに戻ってきて、歌いながら1クラスずつ大きな花束を渡してくれ、最後に月桂冠を頭に乗せてくれた時は号泣しました。ダンス経験のない私が担当することで、生徒の思い出に傷をつけてしまったらどうしよう？という不安を払拭してもらいました。そこが私の原点で、それからはできないことも逃げずにチャレンジするようになつたと思います。体育祭のダンスも、「This is the Joy (TRF)」「タータニック」「HERO」「ターザン」「ライオンキング」「パイレーツオブカリビアン」と本当に苦しみながら創作し、発表してきました。今思い返すと評価はともかく、ド素人の私

がよくそんなに創ることができたな…と自分に感心したりして。もちろん、生徒が真摯に取り組んでくれたことによっての成功（？）だったことは言うまでもありません。あの頃の皆さんに感謝。

昨年、「荒城の月」「幻想」は最後の発表を終えました。残念ながら私はその前に退職していただけで担当することはできませんでしたが、若い先生方を中心としていたので担当をさせていただき、あの頃と変わらない心のこもつた素晴らしい発表になりました。最後の発表を菅野先生・炭山先生と一緒に鑑賞できたことも本当に嬉しかったです。（中高事務の石野さんのおかげです。ありがとうございました。）

さて近況報告ですが、現在私は公立の小学校で働いています。小学校の教員免許はもつていいないので教員としては働いていませんが、先生方のサポートをしています。小学校の先生方の忙しさは尋常ではなく、とにかく先生方の負担が少しでも減るようにと尽力しています。ただ老化も進んでいてミスも多くなっているので、逆に支えていただいているような状態…ですが、「一生勉強」という姿勢でこれから成長していくいたいと思っています。そしてこれからも「青春」は続きます。

最後になりましたが、卒業生皆様のご健勝をお祈り申し上げます。そして再びお会いできる日が来ることを楽しみにしております。

## お陰様の気持ち



元体育科教諭 原田 政明

現在は在職時にできなかつたことを少しづつ実践しています。それがインドの世界遺産であるタージ・マハルを実際に見ることでした。当時の絶大な権力のもと多くの労力と莫大な財力の結果このような壮大な建造物が作られたことを実感しました。残念ながら今回はお祝いさまでお生まれになつたルンビニーには行けませんでしたが、機会があればまた訪れますよと考えています。インド旅行ではもう一つの側面を見ることができました。観光地から少し離れた場所での人々の暮らしの貧困さです。日本の生活からは程遠く改めて現在の私たちの生活が豊かである実感させられました。

その豊かな日本においても今は世界的に流行している新型コロナウイルスの影響で思うような生活ができる日々が続いていますが、一日も早くコロナ禍が収束し新たな行動ができることを願っています。

今無事健康に生活できることをお陰様の気持ちを忘れず老後を送りました。その積み重ねの中から、あんな時代もあつた、こんな時代もあつたといふことを願っています。

皆さまにはご自愛くださいますよう願っています。

階段がきしむ第一講堂で行われる講堂朝拜、その横にある今にも床が抜けてしまうような雨天体操場、雪が降ると廊下に吹き込んでくる高校校舎。その当時の生活が今でも思い出されます。今では新しい校舎で当時の建物は何一つ残つていません。生徒も男女共学になり新たな発展を頼もしもあり一抹の寂しさも感じます。

武蔵野女子学院での日々は今思えば楽しい記憶ばかりではありません。苦勞も少なからずありました。そんな私が43年間勤められたのは職場の先生方の協力・支え、卒業生・生徒の皆さんのお陰と感謝しております。

大学のホームページ、イベントで検索されるか、お気軽にお電話等にてお問い合わせください。  
武蔵野大学佛教教育部事務課 電話：042-468-9424 Eメール：bukkyou@musashino-u.ac.jp

## 令和4年度 武蔵野大学「日曜講演会」開催について

同窓生訪問



磯貝 尚子

(高校 47 回生)

メスを置く日まで

私は高校卒業後、東京女子医科大学医学部に進学し、2005年に医師となりました。現在は湘南鎌倉総合病院で一般外科・血管外科の医師として働いています。

私が医師を志したのはおそらく高校2年生ごろだったと思します。父と武藏野女子学院の卒業生である姉が共に工学部であつたことから、自分も当然理系だろうと何の疑問ももたずく理系コースに進んでいました。進路希望も工学部と書いて提出していましたが、ある時ふと興味がないことに気がつき、医学部に変更しました。もともと手塚治虫の「プラックジャック」が好きだったこと、国境なき医師団などの医療関連のドキュメンタリーを見て興味をもつたことが理由かと思っています。

大学卒業後は茅ヶ崎徳州会病院での初期研修期間を経て、後期は湘南外科グループという徳洲会の中の外科組織で4年間研修しました。当時は外科医になるつもりも覚悟もなく、ただ後期

研修の卒業だけを目標に厳しい研修に耐えただけのような日々でした。後期研修卒業後は湘南鎌倉総合病院の外科で、働き方を軽減してもらう形で非正規の外科スタッフとして1年半ほど過ごしました。私生活の事情で海外に転

居することになり、退職し一時的に医師の仕事からも離れました。忙しい生活に疲れていたため、医師ではない生活および海外生活を楽しめたと思っていましたが、想定外に辛い日々でした。離れて初めて外科医という仕事を未練があることに気が付き、本格的に外科を目指したいと強く思えるようになりました。そうして半年の期間を経て、正規の外科スタッフとして湘南鎌倉総合病院に戻ることになりました。

それから通常より学年も年齢も重ねてからの外科医生生活が始まりました。

外科研修に真剣に取り組んでこなかつた代償を痛感する日々ですが、やりたいことに挑戦しているという充実感はあります。また、手術の先にある患者さんの笑顔は最高の喜びで、外科医でよかつたと思わせてくれます。

現在はコロナ禍による未曾有の状況下において、コロナと救急は断らないという病院の方針のもと、我々外科医も発熱外来やコロナ専用病棟の1棟を担当しています。不要不急の手術はなる



坂本 奈那

文部省  
(三ツ木)  
(高校 56 回生)  
共立女子中学高等学校  
数学科教諭

べく先延ばしにするようにという中で、急を要する手術・診療は何とか行えていますが、一日も早く皆が安心して生活できる日々が来ることを願っています。

きながら、最近は挨拶に元気がなくなつてたなあと反省したので、コロナ禍でも気持ちは負けず、また元気よく挨拶していこうと思います)

挨拶をすることは当たり前のこと

ではあります、わざわざお褒めのお言葉をいただくことで、「意外と当たり前のことを徹底するって大変なことなのかもしれない」と思いました。これも、武藏野女子学院在学中の学びがあつたからこそかもしれません。

在学中、私は裏門から登下校をしていましたが、門では毎回一札をしていました。最初は徹底している生徒も、段々と一札をしなくなることもあります。私も6年間欠かさるかもしれません。

すできたかというと、忘れた日は何日もあります。しかし、友人と一緒になく、一人で登下校した際にも一礼するように心掛けました。教職員の方も皆一礼しているのを見て、背中で学んだように思います。その当時には知らないかった「陰徳」という言葉を後で知り、誰も見ていない時であっても積み

重ねることの大切さを感じました。そんな経験もあり、どんなに疲れている時であっても元気な挨拶をするようになりますようになつたのだと思ひます。武藏野女子学院での何気

ない6年間の中で学んだことはたくさんあります。無意識の中でも身体に染みついているものがありますね。中高時代

の友人とは「毎日歌った三帰依文、いまだに歌えるよね」と話しています。

思春期を過ごし、たくさんの学びをいただいた母校が益々発展していくことを願って止みません。



小林由夏  
(和田)  
高校 38回生

三姉妹、その子どもたちも「武藏野生」。武藏野女子学院を卒業して早数十年。中学から大学までの10年間、緑豊かなこの学校で青春時代を過ごせたことは、今まで素晴らしい思い出です。大学卒業後は電機メーカーに入社。広報部で社内外のコミュニケーション役として活動し、とてもやりがいを感じることができました。しかしそんな状況で仕事に打ち込んでだったので、気が付けばすっかり高齢出産に。生まれたのが男の子だったため、武藏野女子学院とはもう縁がないのだなと思つていました。ところが奇跡的なタイミングで共学化! さつそく受験し入学することができました。息子は現在中学3年生。おかげ様で学校生活を満喫しています。

私は妹が2人おり、妹たちも武藏野女子学院中学校→武藏野女子大学を

卒業しています。そして上の妹の娘も中学から武藏野女子学院に入学し現在は高校生。下の妹の息子はまだ小学校

ノ进入なんだ! と今から頑張っています。考えてみれば、私の母も武藏野女子短期大学(当時)卒業なので、三世代でお世話になっていることに感慨深いものを感じます。

### 西洋占星術研究がライフルワーク

西洋占星術を本格的に勉強し始めて20年以上になります。占星術との最初の出会いは小学生の時でしたが、その頃はいわゆる「星占い」を楽しむ程度。さまざまな経験をし、より深く研究したくなつたのです。西洋占星術の大妻・門馬寛明先生に師事し、多くの事を教えていただきました。西洋占星術は運勢など占うにとどまらず、人生を深く見つめる作業でもあります。そなこの学校で青春時代を過ごせたことは、今まで素晴らしい思い出です。

早朝ざわめきが聞こえ窓から庭を見る

と、三々五々ご門徒の方が庭を掃いたり、本堂の回廊を拭いたり、これは大変と起床。ご挨拶をしてお手伝いさせていただきました。又、還暦旅行は京都へ、同行してくださった先生が西本願寺にお願いし、国宝「飛雲閣」を拝観させていただきました。

私達に数々の想い出を残してくださいました。有難うございました。

同窓の皆さまと共に、級友の宏子さんが詠んで下さった句をもつておわかれといたします。

### 鷹谷俊昭先生を偲んで

高校9回生 井上 知子 (北条)

「み仏に抱かれて」若住職の息子さんのピアノ、孫娘さんがフルート、ヴァイオリンを演奏され、美しい音色の中、90才の俊昭先生が旅立たれました。

訃報に接し、心よりお悔やみ申し上げます。

私達9回生は高一から担任、社会・宗教の時間を受け持つていただきました。卒業後、私は「ちぐさ会」と名付け、4年に一度同窓会を開いてまいりました。その都度江田島から上京して下さり、懐かしいひとときを過ごしました。特に有志で安芸の宮島、先生のお寺へ泊めていただいた旅は忘れられません。

早朝ざわめきが聞こえ窓から庭を見る

と、三々五々ご門徒の方が庭を掃いたり、本堂の回廊を拭いたり、これは大変

と起床。ご挨拶をしてお手伝いさせていただきました。又、還暦旅行は京都へ、同行してくださった先生が西本願寺にお願いし、国宝「飛雲閣」を拝観させていただきました。

私達に数々の想い出を残してくださいました。有難うございました。

同窓の皆さまと共に、級友の宏子さんが詠んで下さった句をもつておわかれといたします。

### 近畿支部だより

支部長 高校16回生 藤尾 房江 (浅見)

鷹谷俊昭先生には、中2で担任をしていただきました。おしゃれで姿勢良く、蝶ネクタイがお似合いでした。退職されて、江田島の自坊に帰られてからは中1で担任をしていた卒業生の奥様の聰子先生と共に近畿支部会に毎年のように出席していました。

電話も豊富で、和やかな雰囲気を作つてくださいました。

「テレホン法話」を毎日されておられ、ダイヤルすると心に響く先生のお言葉を聴くことができました。

コロナ禍で支部会も先延ばししてい

た時に先生が逝つてしまわれ、寂しくなつてしましました。

いつも近畿支部にお心を寄せてくださいました俊昭先生のご冥福を、お念じ

重ねが私の一生となるように。

「生まれてきてよかつたと言える人生の積み重ねが私の一生となるように。」

\*テレホン法話集「人生の確かな一步」より



生きるとは  
日々の学びや  
沙羅の雨

合掌

# 散華乙女追悼会

高校32回生 渡辺 法子（渡辺）

昭和19年12月3日、アジア太平洋戦争の末期、勤労動員の女学生4人が工場より学校内に退避したところで砲弾の犠牲になりました。あれから77年。

令和3年12月3日、散華乙女追悼会が行われました。ご遺族の皆様、高女、高校の先輩方もご参列くださいました。お焼香の時、中学生代表は女子生徒、高校生代表は男子生徒で、共学になつたことを改めて感じました。

昨年に続き今年もコロナ禍の為、同窓生と在校生の平和学習と雪頂講堂での追悼写真展は残念ながら中止となりました。

戦争によつて学校内で亡くなつた17歳の女学生たち。武藏野女子学院の卒業生、武藏野大学中学校・高等学校の在校生、卒業生が「平和とは何か」ということを考える原点がここにあると思います。

生々しい戦争の記憶は実体験として一代

かぎりですが、その記憶と不戦の決意、戦争の悲惨さと愚かさを次世代に伝えていく大切さを改めて感じています。

行つてきます、いつらつしやい、ただいま、おかえりなさい。当たり前と思つてゐる平和な毎日が続くことを念じていま



## 会員からのお便り

◆ 高女18回生 飼沼千枝子（高橋）

94歳になりました。

◆ 高女19回生 松尾由紀子（和田）

長年続けてきた視覚障害者のための録音奉仕活動をやめました。

◆ 高女21回生 岩崎政子

お陰様で元気に過ごしておりますが、91歳となり、遠くへの外出は難しくなりました。

◆ 高女22回生 川島英美子（高橋）

新型コロナウイルスで遠出もできず家にひきこもつて毎日でした。先日群馬県老神温泉へ行き紅葉を見て参りました。吹割の滝の落下する姿がみごとでした。

◆ 高校2回生 染野幸子

年齢相応にあちこち持病はあるものの、健康管理に気を付けつつ陶芸、短歌など趣味の生活を楽しんでいます。

◆ 高校4回生 伊川英子（隅屋）

もうすぐ87歳。体中にガタがきているのは仕方ないとして、認知症も進んできました。それでも65歳から始めたヴァイオリンを今でも楽しんでいます。

◆ 高校4回生 佐々木英子（高見澤）

4月も終わりますが肌寒い釧路です。その分真夏は常時25~26度、日本中で一番快適な地だと思います。郊外に湿原が広がり、今ではこの地にすっかり愛着を持つて暮らしています。

◆ 高校5回生 金良枝（田中）

歩行器で散歩しています。元気で頑張っています。

◆ 高校5回生 松林喜美子

年齢相応の生活をしております。

◆ 高校8回生 稲田寿美子

マスク生活が日常になつてしましましたが

相変わらず息災に過ごしております。

◆ 高校9回生 笹井容子（岡崎）

筋力アップに励んでいます。

◆ 高校10回生 鈴木初枝（鈴木）

昨年80歳となりました。長いこと商家の女主人としての生活をしてきましたので、今後とも足腰の動く間は仕事を続けたいと思います。

◆ 高校11回生 青山悦子（関谷）

会報42号小暮先生の文中、懐かしいお名前に接しました。学院長雲藤義道先生は「鉛玉鎖骨」という言葉を繰り返しおつやつていました。耳から鉛玉を下げてその鉛玉が鎖骨に当たるよう姿勢をまつすぐにという意味です。

◆ 高校12回生 鷹谷俊昭

先生の若々しい独身時代の御姿、英語の町井先生、音楽の波多野先生、思い出せばきりがありません。

◆ 高校13回生 河村映子（根津）

77歳になりました。ミス町井の英語学習の基本は一生役に立っています。英語は私の生涯の趣味です。

◆ 高校13回生 飛田峯子（五十嵐）

いつまでも元気に過ごしたいと思い、スボーソジムに行つて身体を鍛えています。

◆ 高校13回生 Crowell 藤元節子（藤元）

広い小金井公園の隣に住んでいますので、早朝に主人と40分程散歩を楽しんでいます。同窓会が開ける時が早く来るなどを楽しみに待っています。

◆ 高校14回生 天野登美子

会報表紙の航空写真に見入りましたが浦島太郎状態です。60年経つていてもその姿は健在です。

◆ 高校20回生 高橋恵美子（村上）

老親3人の介護・見送りも果たして子ども

の責任も終わりました。お陰様でまだ元気です。このお役に立つよう心がけます。

◆ 高校22回生 斎藤三千代（稻葉）

千葉の山奥に居ます。冬は日本水仙が咲き乱れています。

◆ 高校22回生 竹内裕子（中村）

毎日コロナの心配で心休まる時がありません。普通に過ごしていた日々の大切さがよくわかりました。女子学院のイチヨウ並木の緑が懐かしいです。

◆ 高校15回生 桃井聰子（倉田）

聴力がかなり落ちてきましたが、素敵なお仲間たちと手話の勉強を楽しんでいます。武藏野女子学院で学んだことをかみしめながら、これからも感謝の心で生活していく 것입니다。

◆ 高校17回生 下田喜代子（満谷）

コロナ禍で気を緩めることができない日々が延々と続いておりますが、「油断大敵」と毎日声に出して自分を戒めています。

◆ 高校18回生 川縁成子（宍倉）

毎日、新聞やテレビでコロナ感染者が何人かとみています。これからも感染しないよう元気で生活できることを願っています。

◆ 高校19回生 長岡絵里（岡田）

3人の孫に恵まれ狭山丘陵の一角のニュータウンに暮らして35年。トトロの森の近くを散歩し、足腰を鍛えております。

◆ 高校20回生 鈴木優子（外崎）

祖母、叔母、母の好きだった着物を、今私が着て背筋を伸ばしてお出掛けしています。

◆ 高校20回生 今井美津子（今井）

病を抱えて15年目に入ります。一日一日を大切に、楽しいこと、嬉しいことを探ししながら過ごしています。

◆ 高校22回生 高橋恵美子（村上）

老親3人の介護・見送りも果たして子どもの中のお役に立つよう心がけます。

◆ 高校22回生 斎藤三千代（稻葉）

千葉の山奥に居ます。冬は日本水仙が咲き乱れています。

◆ 高校22回生 竹内裕子（中村）

毎日コロナの心配で心休まる時がありません。普通に過ごしていた日々の大切さがよくわかりました。女子学院のイチヨウ並木の緑が懐かしいです。

◆高校23回生 松木博子（山中）

「ものは考えよう」と申します。物事や言葉の受け取りの方向性は、一つだけではないからです。逆に発言についての内容も多方面、多角度からの見解が必要です。故に小さなことにくよくよすることはないのです。

◆高校23回生 前田和子（武勝）

関西在住40年以上。故郷がどんどん遠くなつてゆく淋しさを感じています。そんな中で「くれない」は楽しかった母校の思い出を色々思い出させて本当に嬉しいです。

◆高校24回生 福田めぐみ

安心して過ごせる世の中になるのを日々じっと待っています。

◆高校25回生 大久保千恵子

3年前、母親が大怪我で田無の病院に運び込まれ、飛び乗った急行に女子学院の制服姿を見つけました。赤いネクタイ、高校バッヂ、校章・・・何から何まで当時そのままで、懐かしくて終点まで見入っていました。

◆高校27回生 長谷川恵子

高齢の母親と二人暮らしです。会社は嘱託で続け、テレワーカで苦労しております。

◆高校27回生 平田依子（渡辺）

息子、娘も結婚。この2年のうちにふたりの孫もできました。夫と平穀に過ごしております。

◆高校30回生 須田浩美（大鎌）

3月に40年間勤務した市役所を定年退職いたしました。皆様に支えられ幸せな役所人生を送ることができました。その根底に武藏野女子学院での教えがあつたことに深く感謝しております。

◆高校30回生 富岡明子（渡辺）

愛犬が16歳となり色々と病気も出て犬の介護に追われる日々です。

◆高校31回生 別府幸子（新見）

付属短大卒業後に就職した会社を定年退職しました。腰かけ結婚退社が普通だった時代でしたので感慨深いものがあります。

◆高校34回生 荒木加代子（田嶋）

京都に嫁いで30年。人生百年時代、まずは自身の心身の健康を目指し、同窓会に参加できる日を楽しみにしております。

◆高校35回生 青木輝美

年に数回、高校時代の友人と会うことを続けています。

◆高校35回生 宮川則子（吉成）

在学中にお世話になりました先生方の手記を拝見しました。私も人生の折り返し地点を過ぎ、これから的人生を考えてみると間に差し掛かっているように思います。

◆高校35回生 酒井裕子（鈴木）

「先生お元気ですか？」のページが楽しみです。お世話になった先生方のコラムに懐かしさと元気をもらいます。庄司先生、小暮先生、楽しい文面ありがとうございます。

◆高校38回生 吉田陽子

高2藤組の修学旅行メンバーの皆様ご無沙汰しております。実家にあります。年賀状をお待ちしております。

◆高校40回生 鬼澤理絵

私は約30年ファッショニビジネスに従事しております。MGで勉強できたことも、アフターコロナに向かつて次のビジネスの想像もいたいたご縁です。引き続き邁進する所存です。

◆高校43回生 石井聖子（横溝）

市の行政に携わるようになり、コロナ禍の対応に追われる中、仏教の教え「正見正思」の大切さと難しさを感じるこの頃です。

◆高校44回生 高坂真由子

高校生の時にお世話になりました庄司先生、小暮先生の近況お便りが載つており、とても懐かしく感じらました。学院長先生も代わられ、より一層のご発展を心よりお祈り申し上げます。

◆高校50回生 大橋妙子（大橋）

娘が武藏野大学中学校から高等学校に進学しました。母、私、娘と親子三代です。学校はだいぶ変わりましたが楽しく通つていいと思います。

◆高校50回生 百合本未奈恵（野崎）

娘が武藏野大学中学校へ入学しました。入学式で私の知っている先生にお会いでき、とても嬉しく懐かしい思いでいっぱいになりました。また母校と関わること、幸せに思います。

◆高校50回生 中島智左子（高野）

フルタイムで働きつゝ、子ども三人の育児に追われる毎日です。いつか子どもたちを樹華祭へ連れて行きたいです。

◆高校51回生 内田梨絵（谷）

主人の仕事の為に九州は福岡市に住んでいます。食べ物、お魚などとても美味しい住みやすい所です。

◆高校52回生 岩橋愛（高橋）

3回目の緊急事態宣言延長の影響により、小学6年生の娘の修学旅行が延期になつて泣いていました。イヘントが制限されるのは本当にかわいそなので、より一層大人として行動に責任を持たなければ感じています。

◆高校53回生 岩橋愛（高橋）

武藏野女子学院を卒業してからベルギーに留学し、現在ブルガリア国立スタラザゴラ歌劇場でバレエダンサーとして働き、4年が経ちます。このコロナ禍を通して、当たり前に舞台に立てていたことは本当に凄いことだったのだと身に染みて感じました。

◆高校64回生 須賀透香

春日町で保育士6年目、子どもたちの笑顔に癒されています。中高6年間のブラスバンド部を含めた学生生活で学んだ礼儀や音楽の魅力は今に生かされていると感じます。

◆高校63回生 団田ひとみ（吉原）

昨年からのコロナ禍で一時帰国もできずにいますが元気に過ごしております。（母）

◆高校62回生 神田江里子（金井）

病院で管理栄養士として働いています。

◆高校63回生 団田ひとみ（吉原）

春日町で保育士6年目、子どもたちの笑顔に癒されています。中高6年間のブラスバンド部を含めた学生生活で学んだ礼儀や音楽の魅力は今に生かされていると感じます。

◆高校64回生 須賀透香

武藏野女子学院を卒業してからベルギーに留学し、現在ブルガリア国立スタラザゴラ歌劇場でバレエダンサーとして働き、4年が経ちます。このコロナ禍を通して、当たり前に舞台に立てていたことは本当に凄いことだったのだと身に染みて感じました。

◆高校64回生 高橋蓮穂

新しい部署に配置換えとなり忙しすぎる日々です。制服がダサいとか校則が厳しそうとか文句を言っていたころはなんでお氣楽だったのか！でもやつぱり今は今で文句たらたら、仕事をします。

◆高校64回生 高橋蓮穂

阿部先生のご指導のおかげで短期の語学留学を繰り返し、フランスの化粧品会社で品質管理をしておりました。コロナに気兼ねなく外出や集まりができるような世の中に一日も早くなることを願っています。

◆高校59回生 内山真理子（入江）

渋谷区社会福祉事業団で保育士をしています。

◆高校59回生 根岸恵子

娘が武藏野大学中学校から高等学校に進学しました。母、私、娘と親子三代です。学校はだいぶ変わりましたが楽しく通つていいと思います。

◆高校59回生 内山真理子（入江）

一日も早くなることを願っています。

◆高校54回生 正田明代（長島）

阿部先生のご指導のおかげで短期の語学留学を繰り返し、フランスの化粧品会社で品質管理をしておりました。コロナに気兼ねなく外出や集まりができるような世の中に一日も早くなることを願っています。

◆高校54回生 正田明代（長島）

## 委員会・総会 のお知らせ

委員會

**対象 各学年委員**

日時 令和4年5月14日(土)

13時30分～14時30分

場所 7号館5階会議室（A）

## 議題 役員改選・活動報告・活動予定・決算報告・予算・その他

※ 従来の往復はがきはありません。

總會

対象 全くれない会員

日時 令和4年6月4日(土)

13時30分～14時30分

場所 7号館5階会議室（A）

## 議題 役員改選 活動報告・活動予定 決算報告・予算 その他

※ 委員会・総会にご出席の方は準備の都合上、それぞれの会議の1週間前までに電話・FAX・メールでお知らせください。

新型コロナウイルス感染症により中止となることもございます。  
ご了承ください。詳しくは、くれない会ホームページでご確認ください。

**訃報**  
(敬称略・回生順)  
謹んで哀悼の意を表します。

元宗教科教諭鷹谷俊昭	令和3年8月18日	高校20回生	井上 圏子(香川)	高校11回生	畔田 京子(玉城)	
高女10回生	平成28年	井上マサ子(中里)	高女21回生	梁瀬 幸子(高橋)	高校14回生	中川 愛子(高橋)
高女15回生	令和3年11月6日	松尾闇子(妹尾)	高女21回生	小幡 英子(江川)	高女15回生	安田 明子(砂畠)
古屋富貴子	平成26年10月10日	高女22回生	岩崎 良子(清水)	高女22回生	高橋 富江(中川)	
高女16回生	令和2年1月19日	加藤 静枝	高校2回生	齋藤 昌子(榎村)	高校18回生	令和2年12月19日
早川 靖子(外山)	令和2年7月19日	高校4回生	飯島 忠子(松井)	高校22回生	高多 直子(高多)	
内野幽香子(吉田)	令和2年10月19日	河鍋千代子	令和2年7月29日	高校23回生	有野 令子(中村)	
高女17回生	令和2年10月19日	高校4回生	令和2年11月27日	高校25回生	秋吉 英子(肥後)	
谷山 綏子(下田)	令和2年10月	森住 咲麗(植田)	令和3年1月1日	高校26回生	藤森 京子(月芳)	
高女17回生	令和2年10月	高校5回生	令和3年1月1日	高校26回生	令和2年4月15日	
大森 諒(城戸)	令和3年6月4日	種山知子(寺島)	令和3年1月	大道美和子(城下)	令和2年5月1日	
高女17回生	令和3年6月4日	高校5回生	令和3年8月7日	高校27回生	相田美智子	
高女18回生	令和3年6月4日	秋山 弘子(小谷)	平成30年	平成31年4月4日	平成30年10月6日	
鳥居 テル(村上)	令和3年6月4日	高校7回生	飯田 輝子(柘植)	高校27回生	竹花 久美	
高女18回生	令和2年11月25日	高校7回生	平成30年	相田美智子	内藤 和(橘)	
本多 慶子(三沢)	令和2年12月15日	中原美恵子(開米)	高女18回生	岡本 佳子(岡本)	令和2年4月3日	
高女18回生	令和2年12月15日	高校7回生	令和2年10月24日	高校29回生	令和3年2月6日	
高女18回生	令和2年12月15日	三枝 裕子(深沢)	令和2年10月24日	高校49回生	内藤 和(橘)	
高女18回生	令和2年12月15日	高校7回生	令和2年10月24日	高女18回生	高女18回生	

※高女=高等女学校

## 令和2年度 決算報告

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日 単位:円

### 収入の部

項目	予算額	決算額	差引額	備考
前年度繰越金	1,426,785	1,426,785	0	
入会金	2,625,000	2,625,000	0	15,000円×71回生175名
維持会費	1,700,000	1,756,200	56,200	1,000円×1,756名
払込手数料	340,000	338,600	▲1,400	200円×1,693名
寄付(くれない会)	0	508,707	508,707	くれない会運営のためのご寄付
寄付(建墓)	0	286,000	286,000	永代供養墓建立に伴うご寄付
本・送料	0	25,500	25,500	『あの日をわすれないために』
雑収入	0	1,500	1,500	タックシール作成代
銀行利息	20	21	1	普通預金利息
合計	6,091,805	6,968,313	876,508	

### 支出の部

項目	予算額	決算額	差引額	備考
基金積立	300,000	300,000	0	
基金積立(建墓)	0	286,000	▲286,000	永代供養墓建立に伴うご寄付
会報「くれない」費	2,600,000	2,550,302	49,698	本誌印刷(16,000)・封筒・ 払込用紙印刷・封入・送料
新卒関係費	220,000	210,778	9,222	くれない会入会記念品(念珠袋)
総会費	20,000	0	20,000	懇親会費
近畿支部会費	150,000	11,707	138,293	支部会中止のお知らせはがき印 刷代・送料
散華乙女追悼会費	50,000	23,443	26,557	追悼会花代・往復はがき代
教養講座費	20,000	0	20,000	講師謝礼・交通費
人件費	1,000,000	635,600	364,400	本部
交通費	350,000	204,400	145,600	本部
払込手数料	340,000	310,161	29,839	ゆうちょ銀行・コンビニ他
会議費	20,000	51,255	▲31,255	委員会書面審議送料
通信費	80,000	65,791	14,209	電話・はがき・切手
涉外費	50,000	31,235	18,765	元中・歳暮
事務消耗品費	50,000	24,233	25,767	事務用品・タックシール・コ ピー用紙
本送料	10,000	4,030	5,970	『あの日をわすれないために』送料
慶弔費	30,000	6,105	23,895	松村美穂子様(近畿支部創設 者)逝去に伴う縁香代
雑費	20,000	4,255	15,745	お茶・ゴミ袋
予備費	100,000	118,280	▲18,280	P.C代、ソフト代(Office Personal) 図書JANコード 登録更新料
小計	5,410,000	4,837,575	572,425	
次期繰越金	681,805	2,130,738		
合計	6,091,805	6,968,313		

### 次期繰越金

(総収入) 6,968,313円 - (総支出) 4,837,575円 = 2,130,738円

### 次期繰越金内訳

(三菱UFJ普通預金) 1,059,646円 + (ゆうちょ銀行) 1,065,331円 + (現金) 5,761円 = 2,130,738円

## 令和2年度 くれない会基金決算報告

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

### 収入の部

項目	決算額
前年度繰越金	58,818,442
基金積立	300,000
基金積立(建墓)	286,000
受取利息	29,813
合計	59,434,255

### 支出の部

項目	決算額
創立100周年記念事業に 伴う寄付	10,000,000
振込手数料	880
合計	10,000,880

次年度繰越金 59,434,255 - 10,000,880=49,433,375

## 校友サポートサイト

学校法人武蔵野大学の系列校の卒業生に「卒業校の今」を知っていただくため、情報発信を行うサイトです。大学、附属校などの最新情報をお知らせする「ニュース」や、学内外の関係者インタビューや旬の話題を掘り下げる企画「武蔵野マガジン」をメインに更新しています。



中学校修了式、高校卒業式、中学修了式  
母校行事に出席  
くられないうれい会入会式  
中学校・高校入学式、同慶節、雪頂忌、彼岸会、報恩講

未定

11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1  
委員会 総会 近畿支部会 樹華祭(バザー)  
高橋74回卒業生くられないうれい会  
散華乙女追悼会 日帰りバス旅行  
中学修了式、高校卒業式、中学修了式  
中学校修了式、高校卒業式、中学校修了式  
母校行事に出席  
くられないうれい会入会式  
中学校・高校入学式、同慶節、雪頂忌、彼岸会、報恩講

未定

12月 不参加 未定 6月4日(土)  
中止 中止 中止  
中止 中止 中止  
中止 中止 中止  
中止 中止 中止  
中止 中止 中止

■令和4年度 活動予定

## 令和3年度 予算

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

### 収入の部

項目	令和2年度決算額	予算額	備考
前年度繰越金	1,426,785	2,130,738	
入会金	2,625,000	2,820,000	15,000円×72回生188名
維持会費	1,756,200	1,700,000	1,000円×1,700名
払込手数料	338,600	340,000	200円×1,700名
寄付(くれない会)	508,707	0	くれない会運営のためのご寄付
寄付(建墓)	286,000	0	永代供養墓建立に伴うご寄付
本・送料	25,500	0	『あの日をわすれないために』
雑収入	1,500	0	タックシール作成代
銀行利息	21	20	普通預金利息
合計	6,968,313	6,990,758	

### 支出の部

項目	令和2年度決算額	予算額	備考
基金積立	300,000	300,000	
基金積立(建墓)	286,000	0	永代供養墓建立に伴うご寄付
会報「くれない」費	2,550,302	2,450,000	本誌印刷(16,000)・封筒・ 払込用紙印刷・封入・送料
新卒関係費	210,778	250,000	くれない会入会記念品(念珠袋)
総会費	0	20,000	懇親会費
近畿支部会費	11,707	150,000	近畿支部会出張費・近畿支部運営補助費
散華乙女追悼会費	23,443	50,000	追悼会花代・追悼写真展関係費・往復はがき代
教養講座費	0	0	講師謝礼・講座補助費他
人件費	635,600	1,000,000	本部
交通費	204,400	350,000	本部
払込手数料	310,161	340,000	ゆうちょ銀行・コンビニ他
会議費	51,255	70,000	委員会、むらさき会会合
通信費	65,791	80,000	電話・はがき・切手
渉外費	31,235	50,000	元中・歳暮
事務消耗品費	24,233	50,000	事務用品・タックシール・コピー用紙
本送料	4,030	10,000	『あの日をわすれないために』送料
慶弔費	6,105	30,000	
雑費	4,255	20,000	お茶・紙コップ他
予備費	118,280	150,000	
小計	4,837,575	5,370,000	
次期繰越金	2,130,738	1,620,758	
合計	6,968,313	6,990,758	

## 令和2年度会計監査報告書

令和3年 6月28日

武蔵野大学中学校・高等学校  
同窓会くれない会  
会長 阿部美枝子殿

武蔵野大学中学校・高等学校  
同窓会くれない会  
会計監査 高橋 洋子  
高田 悅子

下記の報告書を監査した結果、適正かつ正確であることを報告いたします。

記

1. 令和2年度決算報告書、収支表、関係書類

2. 令和2年度くれない会基金決算報告書、関係書類

以上

## 令和3年度 活動報告



## くれない会 御寄付のお礼とご報告

平素よりくれない会にご理解とご協力をくださいまして、誠にありがとうございます。この度は、令和3年2月から令和4年2月までの間にくれない会活動と永代供養墓建立にご寄付をくださった方々のお名前を掲載いたします。心より厚くお礼申し上げます。

今後ともよろしくお願ひいたします。

令和4年3月

くれない会会長 阿部 美枝子

### くれない会活動の御寄付

令和3年2月～令和4年2月 合計 87件 628,200円

(故)	鷹谷俊昭先生	H12	寺西慶子	H20	吉野澄子	H39	黒柳由美子
	若本和秀先生	H12	勝又澄江	H21	小山博美	H41	坂井育美
J16	伊東寿子	H12	大隅道子	H22	出野八千代	H42	荒川恵美子
J16	加藤静枝ご遺族	H13	林節子	H23	手島千佳子	H42	松原若恵
J18	小間喜緑	H13	佐々木順子	H24	大沼みゆき	H44	高坂真由子
J18	里祥子	H14	野田栄子	H25	林のり子	H45	橋本恭子
J22	土手内幸枝	H14	生沼裕代	H26	道端園枝	H46	吉村朋子
H3	金子孝子	H15	金高里江	H27	小峰真理子	H46	今井佐知絵
H6	佐藤幸子	H15	小澤攝子	H28	成田令子	H55	伊賀川香央里
H6	比護君枝	H16	高橋豊子	H28	小林美穂子	H59	高木佑紀未
H6	鷹谷聰子	H16	西田春美	H29	千代清美	H60	高山彩香
H8	森歌子	H16	高橋洋子	H30	市川恭子	H60	湯澤美紀
H8	河本ツル子	H16	矢次正子	H30	関根仁美	H63	柴宮真優
H8	綿辺千賀子	H16	三田清子	H31	中谷絵里子	H65	石坂真知子
H8	石川京子	H16	柿本博子	H31	井内美紀	H65	高久裕加
H9	ちぐさ会有志	H17	小野富子	H32	前田弥生	H68	仲田祐花
H11	上野祥子	H17	岩崎睦子	H35	青木輝美	H71	竹中翠里
H11	青山悦子	H18	竹内栄子	H35	矢崎美弥	H72	萩尾美夜
H11	梁瀬光子	H18	有馬真貴子	H35	中村幸子		匿名 3名
H12	松澤範子	H18	釜付礼子	H35	佐藤礼子		
H12	金子百合子	H19	亀澤佳子	H35	坂尾弥生		
H12	鈴木みのり	H20	山田千恵子	H37	佐藤久美		

### 永代供養墓の御寄付

令和3年2月～令和4年2月 合計 56件 182,000円

J18	菊地直子	H16	西田春美	H29	千代清美	H46	吉村朋子
J18	小間喜緑	H16	高橋洋子	H30	長島里代	H49	黒田香織
H2	染野幸子	H19	亀澤佳子	H30	市川恭子	H58	木村彩乃
H4	高山智榮子	H19	中村文代	H30	関根仁美	H63	梅田紗也香
H5	松井恵子	H19	小林陽子	H30	河野実穂	H63	木村美咲
H7	齊藤美代子	H20	吉野澄子	H31	井内美紀	H63	柴宮真優
H7	野口綾子	H22	出野八千代	H32	瀬島かおる	H65	石坂真知子
H9	笹井容子	H22	芹澤真理子	H35	青木輝美	H72	萩尾美夜
H10	但馬千鶴子	H23	手島千佳子	H35	重田由美子		匿名 3名
H10	森山久枝	H24	大沼みゆき	H35	佐藤礼子		
H10	渡辺記代	H26	立石香	H35	千葉智佐子		
H10	酒井早智子	H27	植松万理子	H37	佐藤久美		
H13	曾我博子	H27	関裕子	H40	塩田和代		
H14	野田栄子	H28	成田令子	H41	苗村由華		
H16	鈴木久美子	H28	小林美穂子	H44	高坂真由子		

### 中学・高等学校受験者の優遇措置について

武蔵野女子学院中・高等学校を卒業された方々や、在学している生徒の四親等以内または本学幼稚園の卒園者本人、本学教職員の子女のうち、本中学・高等学校を第一志望と考えている方は必ず「入試広報部」までご連絡ください。受験の優遇措置について具体的にご説明させていただきます。また「入試広報部」では中学・高等学校の受験一般について、ご相談を承っております。どうぞお気軽にご来室ください。

入試に関するお問い合わせ

入試広報部 ☎ 042-468-3377

### 武蔵野大学総合型選抜（同窓会推薦）について

- くれない会会員の子、孫、兄弟姉妹、甥、姪の方が出願できます。
- くれない会会長からの推薦書が必要です。
- 面接と出願書類の総合評価で選抜します。

対象学部	基準となる学習成績の状況（評定平均値）
文	全体と国語
グローバル、法、人間科学（社会福祉）、教育	全体と英語（一部学科は英語外部検定資格が必要）
経済、経営、アントレプレナーシップ、データサイエンス、人間科学（人間科学）、工（建築デザイン）	全体と英語・数学
工（環境システム）	全体と英語・数学・理科のいずれかひとつ
工（数理工）	全体と数学
薬	全体と英語・数学・理科
看護	全体と英語・国語・理科

\*総合型選抜（同窓会推薦）についてのお問合せはくれない会事務局へ9月7日（水）までにご連絡ください。

\*対象学部、基準および選抜方法は2021年度のものであり、参考としてご覧ください。

# 維持会費納入のお願い

平素はくれない会にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今年度も引き続き、維持会費 1,000 円、払込手数料 200 円、合計 1,200 円の納入をお願い申し上げます。

	コンビニ	ゆうちょ銀行	ダイレクト(ネットバンキング)	くれない会
維持会費用	1,200 円 払込期限 8月31日	1,200 円 通年	1,000 円 ゆうちょダイレクト、三菱 UFJ ダイレクトからの振込料は無料 通年	1,000 円 通年
ご寄付・本専用	使用できません	通年	使用できません	通年

ゆうちょ銀行では現金での払込みにゆうちょ銀行の手数料として 110 円が別途かかりますのでご注意ください。  
コンビニは 110 円の手数料はかかりません。

- **ダイレクト** ・ゆうちょダイレクト 口座記号番号 00150 65957 口座名 同窓会くれない会  
メッセージ欄に会員番号と回生を入力してください
- ・三菱 UFJ ダイレクト 武藏境支店 (464) 口座番号 (普) 0419266  
口座名 武蔵野大学中学校・高等学校同窓会くれない会  
名前の前に会員番号を入力してください

■ 通 年 2022 年 4 月～2023 年 3 月 31 日まで使用できます

## 永代供養墓のお申込みと建墓御寄付のお願い



永代共養墓

学祖高楠順次郎先生のお墓

### ■ 永代供養墓のお申込み

永代供養墓（杉並区和田堀廟所）の使用をご希望される方は別途申込みが必要です。くれない会までお問合せください。埋葬料は 8 万円。和田堀廟所の埋葬料が改定された場合は、その改定後の金額が埋葬料となります。

### ■ くれない会建墓の御寄付

ご支援ご協力をお願い申し上げます。

- ・寄付金額 一口 2,000 円
- ・お払込みは寄付・本専用の用紙をお使いください

## 生涯学習講座

本学の建学精神である仏教と、仏教の影響を受けた能・狂言に関する講座のほか、文学、政治経済、心理、教育、環境、医薬学など、本学の特色を活かした魅力ある講座を開講しております。

なお、武蔵野大学地域交流推進課では、新型コロナウイルス感染症の収束の見込みが立て難い現状を鑑み、ご自宅に居ながら受講可能な Web による講座を開講しております。

◆入会金無料 ◆卒業生は受講料が 2 割引きになります。くれない会の会員番号をお知らせください。

### 【対面講座】三鷹サテライト教室 (JR三鷹駅 南口徒歩1分) 1コマ (90 分) 2,000 円～

- ・日本仏教の流れから学ぶ 講師 ● 小笠原 博慧
- ・古典逍遙『源氏物語』『須磨』を読む 講師 ● 深澤 邦弘

### 【Web配信講座】1コマ 90 分 1,300円～

- ・波と旅する日本海 一波の来し方その行方一 講師 ● 矢内 秋生
- ・脳科学入門シリーズ (1～8) 講師 ● 阿部 和穂

「生涯学習講座のご案内」をお送りいたします。お気軽にお問い合わせください。

武蔵野大学企画部地域交流推進課 ☎ 202-8585 東京都西東京市新町 1-1-20

<http://ls.musashino-u.ac.jp>

TEL : 042-468-3222

MAIL : [lifelong@musashino-u.ac.jp](mailto:lifelong@musashino-u.ac.jp)

平日 9:30 ~ 18:00・土曜 9:30 ~ 15:30 (祝日を除く)

購入方法

「あの日をわすれないために」

武蔵野女子学院生の戦争証言集  
武蔵野女子学院 同窓会くれない会編  
四六版 定価 1,500 円



### 個人情報取り扱いについて

くれない会におきましては、個人情報を会員以外にお知らせしておりません。また、お問合せ等は、相手先確認了承の上、対処しております。責任者・幹事の方へ名簿を発送する場合は、厳重に対応しております。



この印刷品  
は、直営に配達  
した販売工場  
で製造されています。

連絡先 武蔵野大学中学校・高等学校 同窓会くれない会

〒202-8585 西東京市新町 1-1-20 開室：月・木 午後 1 時～4 時  
TEL・FAX : 042-468-3161 E-mail : [kurenai@musashino-u.ac.jp](mailto:kurenai@musashino-u.ac.jp)

同窓会くれない会 検索 ホームページは同窓会くれない会で検索 ぜひご覧ください！